

令和7年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野			開講時期	1年前期
授業科目名	共通基本技術Ⅰ ヘルスアセスメント			単位数	1単位
				時間数	30時間
講師名	熊谷 瞳	所属	岩手県立一関高等看護学院	資格・免許	看護師免許 保健師免許
		職名	専任教員		
事前学習内容					
序章看護技術とはを読んでおく・テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく					
科目全体のねらい					
看護技術とは何かを学び、看護におけるヘルスアセスメントを理解し、実践する					
教育目標との関連					
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。					
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。					
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。					
科目目標					
看護技術を学習する意義と展開の概略を理解する					
ヘルスアセスメントの概念を理解する					
フィジカルアセスメントの基本的な知識を理解し、実践する					
系統的なフィジカルアセスメントの実践を理解し、実践する					
回	授業内容				方法
1	ヘルスアセスメントとは				講義
2	健康歴とセルフケア能力のアセスメント				講義
3	フィジカルアセスメントに必要な技術				演習
4	バイタルサインの観察とアセスメント① 意識・体温・脈拍・呼吸				演習
5	バイタルサインの観察とアセスメント② 意識・体温・脈拍・呼吸				演習
6	バイタルサインの観察とアセスメント③ 血圧				演習
7	バイタルサインの観察とアセスメント④ 血圧				演習
8	バイタルサインの技術確認				演習
9	計測				演習
10	呼吸器系のフィジカルアセスメント				演習
11	循環器系のフィジカルアセスメント				演習
12	乳房・腋窩・腹部系のフィジカルアセスメント				演習
13	神経系・筋・骨格系のフィジカルアセスメント				演習
14	頭頂部と感覚器・外皮系のフィジカルアセスメント				演習
15	心理・社会状態のアセスメント				講義
受講上の注意				評価方法	
				筆記試験 100点	
使用するテキスト					
基礎看護技術Ⅰ (医学書院)					
参考文献					
フィジカルアセスメントガイドブック フィジカルアセスメントワークブック 山内豊明 (医学書院)					

* 病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして講義する